

群馬

ラッピング列車:松本零士さんのイラスト 上信電鉄の沿線住民、運行計画発表 /群馬

◇寄付募り、10月中旬から3年間――「999」イラストあしらい

上信電鉄の沿線住民でつくる「銀河鉄道999号を走らせよう！実行委員会」(大日方康博委員長)は2日、漫画家の松本零士さんのイラストを電車の車両内外に装飾した「ラッピング列車」を運行する計画を発表した。同電鉄を支援し、沿線地域の振興を図ることが狙い。ラッピングに必要な実費550万円は、9月まで沿線住民から寄付を募って賄う。ラッピング列車は10月中旬から3年間の運行を予定している。

ラッピング車両は500形の2両1編成。松本さんの人気アニメ、銀河鉄道999のキャラクターなどのイラストを車両外装に、車内の天井は宇宙空間に入り込んだような内装にする構想という。同電鉄によると、高崎―下仁田間を1日3往復運行が可能という。笠原道也社長は「住民参加型のイベントとして非常に期待している」と話した。

上信電鉄の輸送人員は66年の816万5447人をピークに年々減り続け、06年度には222万7711人と、ピーク時の27・3%まで減少。経営再建のため99年度から始まった公的支援は、10年が経過した今年度に見直し時期を迎えている。

寄付は1口1000円以上で、振り込みを証明できる振込金受取書などと引き換えに、運行開始後、松本さんのキャラクター入り記念入場券(台紙付き・硬券)をプレゼントする。問い合わせは実行委員会(0274・67・2727)。**【畑広志】**

毎日新聞 2008年6月3日 地方版